

ALT の先生との授業



丹波市には中学生や小学生の英語・外国語活動の授業サポートをして下さる外国語指導助手 ALT (Assistant Language Teacher) の方が7名いらっしゃいます。



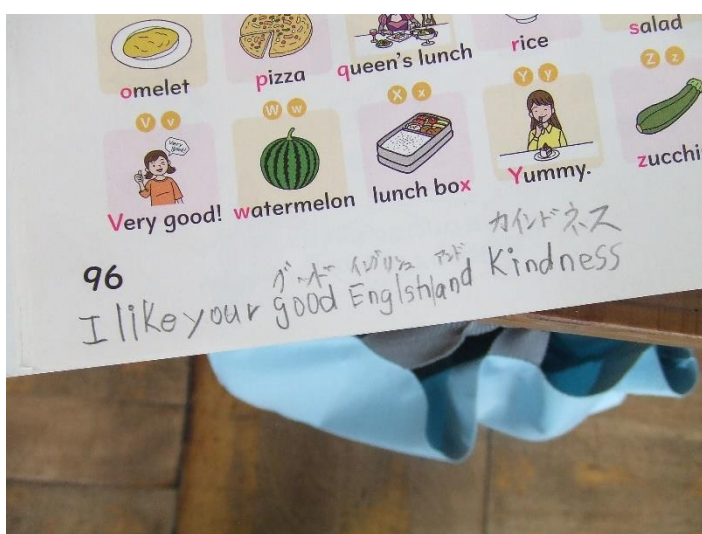
竹田小には4月より市島中学校に所属されているALTの先生が毎週1回程度来校いただいていたのですが、学期ごとにALTの先生方の所属校が変更になる関係で、今日が最後の授業となりました。



6年生は、自分が行ってみたい国のプレゼンづくりにALTの先生からアドバイスを頂いていました。1年生は、ゲームや体を動かしながら英語に慣れ親しむ活動をたくさん行っていました。5年生は、これまで学習した単語やフレーズを使って、ALTの先生と様々なゲームやクイズを楽しんでいました。



ALT の先生は、子どもの活動や発表に対して大きなアクションで「GOOD!」「NICE!」等々のプラスの評価をたくさんしていただけるので、子どもたちもより積極的に話したり学ぼうとしたりしています。こうした子どもたちへのプラス評価は我々も学ぶべきことが多いと感じています。



5年生では、授業の最後に一人ひとり前に出てお礼の言葉を伝えていました。左の写真のように言葉を調べたり、先生に尋ねたりしてカタカナ表現で書き加えながら自分の気持ちを伝え

ようと準備をしていたようです。こうした伝えたいと思う気持ちが「一人ひとりを学びに向かわせるのだ」と ALT の先生と子どもたちの関係を見ていて感じました。